

# 退職者会秋のイベント

11月8日(金)で計画  
場所(テーマ)は「文学散歩」

## 「戦争する国づくりの全容を暴く」シリーズを開始します

恒例の退職者会秋のイベントは、11月8日(金)を予定しています。ただし、内容がまだ未定となっております。

二ニュース紙面で毎回紹介している「文学散歩」を、実際に歩いてみるという案がほぼ決定しているか、という検討をしているところです。

見学先をお知らせするのは、次号の二ニュースとなりますので、ぜひ、退職者会ニュース特集として「戦争する国づくりの全容を暴く」シリーズを開始します

退職者会ニュース今号から「平和問題特集」として、標記のシリーズを開始します。その意図するところは、下記の「取り組みにあたって」に記してあります。

編集部としては、かなり力を入れた内容にするつもりですので、「期待ください」。

この特集に合わせて、会員みなさんの戦争と平和についての思いや、考え、体験などを、ぜひ寄せてください。

退職者会では、毎年秋と春に街歩き・文化施設めぐりを行っています。「回数回風食付で行なってきました」。

新型コロナウイルスの流行や猛暑下での熱中症予防で、出歩くことがめっきり減り、他人と会話をする機会もないという人はいませんか。

日程を空けてお待ちいただきたいと思います。

涼しくなったら外出しましょう



土屋 喜代子さん

退職者会ニュース今号から「平和問題特集」として、標記のシリーズを開始します。その意図するところは、下記の「取り組みにあたって」に記してあります。

編集部としては、かなり力を入れた内容にするつもりですので、「期待ください」。

この特集に合わせて、会員みなさんの戦争と平和についての思いや、考え、体験などを、ぜひ寄せてください。

# 千代田区職労退職者会ニュース

第2024-7号  
24年9月15日  
編集委員会  
3221-0052

## 千代田区職労退職者会ニュース 「平和問題大特集」に取り組むにあたって

戦後79年が経ちました。終戦直後に生まれた人は間もなく80歳になろうとしています。戦争を直接体験し、その記憶を残している人は退職者会にもほとんどいなくなりました。現在の会員のほとんどは「戦争を体験していない世代」となります。このことは、長い歴史の中でも、稀な幸せな世代だと言えます。(ウクライナやガザで起きていることを無視する意図ではありません)

そのような貴重な時代を生きることができた(できようとしている)私たちは、この平和な時代が私たちだけで終わることのないよう、子や孫やその後の時代までも続くことを願うのは当然のことです。もっと言えば、平和な時代に生涯を終えることのできる私たちは、その平和のバトンを次の世代に引き継がなければならないということです。

今、「戦争を知らない」人たちが増えています。8月のテレビの終戦特集報道では、79年前に日本人だけでも300万人もが命を落とした悲惨な戦争があったということすら知らない若者へのインタビュー映像が流されています。これを見て「大変だ、放っておけない」「これは危ない」と直感的に思われた方も多いことでしょう。

戦争を体験した人々はこぞって、戦争の実態を語り継がなくては、との思いを持っています。戦争の悲惨さ、愚かさをもつて体験したその経験を、次世代に伝えることで戦争のない平和な時代を持続できると考えるからです。

戦争を体験した人々が間もなくいなくなる時がやってきます。私たち退職者会の会員は戦争を直接体験していなくても、戦争を知っています。戦争を知らない世代に、戦争の実相を伝える仕事は、私たちに引き継がれるのです。それは、悲惨な戦争の末に産み出された憲法のもとで、平和のうちに生涯を全うできる私たち世代に課せられた義務と言えるのではないのでしょうか。

しかし、私たちの生きる時代も、残された時間が長いわけではありません。退職者会はその残された時間を、戦争に反対し、世界と日本の平和に資するよう活動していきます。今回の退職者会ニュースの企画はその一環です。

現政権によって強行的に進められている「戦争する国づくり」と具体的な戦争準備の隠された実態を、できる限り「暴いて」警鐘を鳴らしたいと考えます。まずは知ること、知らせることから残された時間を使っていきます。

せんか。

涼しい秋には外の空気を吸いながら、軽い運動と美味しい食事を取る、そして、旧知の人や初対面の人とも会話をを楽しむそんなひと時を退職者会の行事に参加して過ごしてみませんか。

ぜひ、皆さんの参加をお待ちしています。



### 平和問題大特集 「戦争する国づくりの全容を暴く」シリーズ 主な内容(予定)

- ① 戦争する国へ、法体系の改悪すすむ
- ② 日米軍事同盟の急激な変容
- ③ 自衛隊の変貌
- ④ 米軍基地の強化
- ⑤ 自治体の役割の変化
- ⑥ 産業界の軍需産業化
- ⑦ 学術文化、科学分野の軍事色・軍事研究推進
- ⑧ 学校教育への介入
- ⑨ 総仕上げは憲法改悪



シリーズ 「戦争をする国づくりの全容を暴く」

その1 平和国家の法制度をことごとく壊す急激な動き

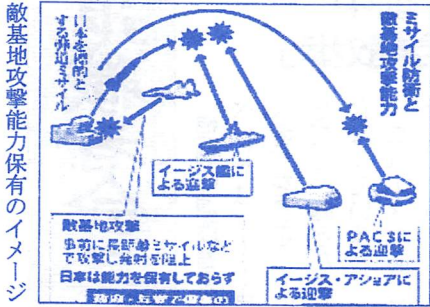
「戦争する国」へ法体系の改悪すすむ

日本が戦争放棄を定めた憲法を持ちながら、「戦争をする国」へと急激な変貌をとげる過程では、この間の政権により様々な憲法違反の法律やルールの改定が強行されてきました。そのスタートもいえる選挙が、2014年に安倍政権が行った「集団的自衛権行使容認」の閣議決定です。

「戦争する国」への第一歩を踏み出した 集団的自衛権行使容認の閣議決定

これまで政府は、憲法第9条の下において許容されている自衛権の行使は、我が国を防衛するため必要最小限度の範囲にとどまるべきものである、と解してきました。集団的自衛権を行使することは、その範囲を超えるものであって、憲法上許されないとしてきたのです。

集団的自衛権とは、政府解釈によると「自国と密接



集団的自衛権の行使を可能にした 戦争法の強行採決

な関係にある外国に対する武力攻撃を、自国が直接攻

翌2015年9月19日、空前の規模で広がった国民の反対運動を無視し、戦争法（安保法制）平和安全法制整備法及び国際平和支援法が強行採決されました。

この戦争法は、戦闘地域での兵たん、戦闘継続中の地域での治安活動、米軍防護の武器使用、集団的自衛権の行使など、これまでの政府見解すら百八十度転換し、日本国憲法の恒久平和の原則に真っ向から背いて日本をアメリカと共に戦争する国へと導く憲法違反の法律です。

撃されていないにもかかわらず、実力をもって阻止する権利」としています。

「集団的自衛権行使容認の閣議決定」とは、自国が直接攻撃されていない場合には集団的自衛権の行使は許されないとする確立した政府解釈を、国会に諮ることもなく一片の閣議決定で覆したことを言います。



戦後日本の防衛政策を大きく転換した 安保3文書の改定

は、「存立危機事態」と判断すれば、日本が直接武力

2022年12月、岸田

政権は安保3文書と言われる安全保障政策に関する「国家安全保障戦略」「国家防衛戦略」「防衛力整備計画」の三つの文書を閣議決定により改定しました。

「国家安全保障戦略」は外交・防衛の基本方針を定めており、「国家防衛戦略」はこの戦略を踏まえた防衛力の水準を規定し、「防衛力整備計画」は5年間の防衛費の総額や主要装備の数

攻撃を受けていなくても海外で武力を行使するといふものです。

米国が無法な先制攻撃の戦争を仕掛けた際、米国の武力行使に米国の言われるままに参加し、自衛隊が米軍とともに戦闘に乗り出す危険が生まれます。また、相手国が日本に攻撃の矛先を向けてくることも避けられません。

「日本の防衛に資する」との口実で、世界中どこでも平時から米軍を防護し、米軍が攻撃されれば自衛隊が反撃できるようにあります。現場の判断で事態が拡大し、戦争状態になる恐れがあります。

新たな安保戦略は、これまでも「防衛大綱」を、

「防衛力整備計画」は同じく「中期防衛力整備計画（中期防）」を移行したものです。

明らかに憲法違反の「敵基地攻撃能力」の保有

新たな安保戦略は、これまで「敵基地への攻撃手段を保持しない」としてきた政府方針を転換し、相手のミ

「反撃能力」についての政府の定義 「我が国に対する武力攻撃が発生し、その手段として弾道ミサイル等による攻撃が行われた場合、武力の行使の3要件に基づき、必要最小限度の自衛の措置として、相手の領域において、我が国が有効な反撃を加える能力」などと定義しました。

サイル発射拠点をたたく敵基地攻撃能力（「反撃能力」）の保有を打ち出しました。敵基地攻撃について政府はこれまで憲法上、「自衛の範囲」としつつも、政策判断としてその能力を保有してきませんでした。今回、「反撃能力」と言い換えて保有に踏み切ったのです。実際には相手が攻撃していかなくても、攻撃に「着手」している段階で行使でき、「着手」の認定を誤れば、国際法違反の先制攻撃になりかねない危険をはらんでいます。

防衛費はGDP比 1%の枠を超え2%に 防衛費は、1976年に三木武夫政権が国民総生産（GNP）比1%の上限を設けて以降、ほとんど1%を超えていませんでしたが、国内総生産（GDP）比で2%に近づけるとしました。「国家防衛戦略」では相手の射程圏外から攻撃できる「スタンド・オフ防衛能

力」を強化するとともに、迎撃だけでなく米軍と協力して反撃もできる「統合防空ミサイル防衛（IAMD）」に移行し、「必要最小限度の自衛措置」として反撃能力を行使することを定めました。 「防衛力整備計画」では国産ミサイルの射程を伸ばすほか、米国製巡航ミサイル「トマホーク」の導入を盛り込みました。有事に戦いを続ける「継戦能力」も重視し、防衛装備品の部品や弾薬などの調達費を現行予算の2倍にし、防衛費は23〜27年度の5年間の総額で現行計画の1.5倍の43兆円に増やすというものです。 憲法に基づいて専守防衛に徹し、軍事大国とはならないとした戦後日本の防衛政策は、大きく転換することになりました。



シリーズ 「戦争をする国づくりの全容を暴く」

その2 「日米軍事同盟の姿 米軍と自衛隊のシームレスな融合

戦争国家化を促進する日米共同声明

今年4月、安保3文書の改定を手土産に訪米し、バイデン大統領に国賓待遇で迎えられた岸田首相は4月10日に日米首脳共同声明を発表しました。

共同声明は、敵基地攻撃能力の保有をはじめ、岸田

米軍と自衛隊の「切れ目のない」統合めざす

日米軍事同盟の急激な変容

ロシアによるウクライナ侵略が始まって以降、世界では大国間の対抗が強まり、さまざまな緊張や対立が生まれています。こうした中で、岸田政権は日米の軍事的一体化を新たな段階にすすめてきています。

4月10日の日米首脳会談では、膨大な軍事協力が盛り込まれ、日米軍事同盟の歴史的な大変質が打ち出されました。中国との覇権争いに勝利するため、「グローバルパートナー」と称して日本を主力に位置づけ、本格的に動員する狙いです。会談後に発表された共同声明は「作戦及び能力のシームレス（切れ目のない）な統合を可能にし、平時及び有事における自衛隊と米軍との間の相互運用性及び計画策定の強化を可能にする

7月28日に首脳会談の具体化として開催された外交・軍事担当閣僚による安全保障協議委員会（2プラス2）では、自衛隊の指揮統制を巡り、米側が在日米軍を再編して「統合軍司令部」を新設することを打ち出しました。統合軍司令部は、ハワイの米インド太平洋軍司令部の下に置かれ、来年3月に創設する自衛隊の「統合作戦司令部」の「一つの重要なカウンターパート」に位置づけられています。今後具体化が進め

られますが、インド太平洋軍司令部が持つ作戦指揮権の一部を統合軍司令部が担うことになると思われます。「敵基地攻撃」態勢構築のため米軍の「統合防空ミサイル防衛」のシステムに自衛隊を組み込むねらいがあるとされています。

戦争準備のための法改定着々と 戦争を放棄した憲法のもとで、憲法を無視した軍事体制作りが着々と構築される中で、軍事的分野とは無関係のような法律が、実は戦時立法と化しています。中にはこんな法律まで、と思われる法改悪が着々と、しかも国民の目を騙して進められています。

次々と制定・改定される戦時法制

改定防衛省設置法

日米首脳会談で合意された内容はただちに法改正という形で実施に移され、5月には防衛省設置法等の一部改定案が国会で成立しました。

この法律には、陸海空3自衛隊を一元的に指揮する「統合作戦司令部」の創設が盛り込まれています。この司令部は、敵基地攻撃能力行使などで日米が共同で対処する際の日本側の窓口となるもので、事実上自衛隊が米軍の指揮下に置かれるとの危惧があがっています。

経済秘密保護法

一見軍事とは無関係な法律と思えるが実は「戦争する国」づくりへの準備として制定された法律があります。

5月10日に成立した「重要経済安保情報保護・活用法」（経済秘密保護法）

この法律は、漏えいに罰則を科す国家機密の範囲を経済安全保障に関わる情報にも広げるもので、軍事や外交などの分野で情報の秘匿を目的にした「特定秘密保護法」の経済安保版です。

岸田首相は、あたかも軍事分野とは無関係であるかのように説明していますが、この法律の究極の狙いは、米国と日本の財界の要求に応え、同盟国・同志国と兵器の共同研究開発を推進することにあります。

今後、イギリス・イタリアとの次期戦闘機の共同開発やアメリカとの極超音速兵器迎撃のための誘導弾の共同開発のために必要な法律として機能することになります。



この法律は、漏えいに罰則を科す国家機密の範囲を経済安全保障に関わる情報にも広げるもので、軍事や外交などの分野で情報の秘匿を目的にした「特定秘密保護法」の経済安保版です。岸田首相は、あたかも軍事分野とは無関係であるかのように説明していますが、この法律の究極の狙いは、米国と日本の財界の要求に応え、同盟国・同志国と兵器の共同研究開発を推進することにあります。

今後、イギリス・イタリアとの次期戦闘機の共同開発やアメリカとの極超音速兵器迎撃のための誘導弾の共同開発のために必要な法律として機能することになります。



theEND自民党政治

退職者会の集合  
午後6時30分  
日比谷図書館前

# 戦争法廃止！裏金政治を終わらせよう！ 9.19日比谷集会&デモ

## 9月19日(木) 19:00~

日弁連「袴田事件の無罪判決と再審法改正」を求める市民集会  
(17:00~19:00) 終了後に引き続き行います。

### 日比谷野外音楽堂&銀座デモ

戦争法強行採決から丸9年、自公政権は戦争する国づくりを突きすすめています。戦争法を廃止し、軍拡をやめさせ、平和の声を大きく広げましょう！

先日の通常国会で自民・公明両党は、抜け穴だらけの改定政治資金規正法の成立を強行しました。企業団体から多額の金を集め、金で政治や選挙を動かしてきた自民党にはもはや反省の余地もなく、再発防止の意思もありません。各種世論調査でも改定規正法が裏金事件の「再発防止につながる」との声が7~8割にのぼります。きたる総選挙で市民と野党の共闘をすすめ、戦争法廃止し、裏金政治を終わらせましょう！

# 戦争法強行採決から丸9年 106回目の「19日行動」に参加しましょう

9月19日(木)は、9年前にいわゆる「戦争法」が国会で強行採決された日です。国会周辺を埋め尽くし反対を叫び続けた人々は、この暴挙に打ちのめされるところか、この日を忘れない、この法律を廃止するまで頑張ろう、と誓い合い、この9年間毎月国会前で集会を開いてきました。この9月で106回を数えます。そのほとんどに退職者会は参加してきました。9年目に当たる9月19日は日比谷野外音楽堂での大集会となります。元気な方はぜひご参加を！！

## 8月の「19日行動」に参加して

渡辺 富子

105回目の「19日行動」  
8月19日議員会館前



これでもか、というほど軍事費を増やし、殺傷兵器の輸出を始め戦争準備のための法律が、知らないうちに可決されています。そんなに戦争したいんですかって言いたいです。人々が苦しんでいることには目を向けず隠す。今回の沖縄の米兵による少女誘拐性暴力も政府は隠しました。新聞で知った時、心が怒りでマグマのようになりました。少女は勇気を振り絞って声を上げたのです。死ぬほどにつらかったです。

国民健康保険料も、物価も高いです。私の住んでいる八王子は毎年国保料が引き上げられています。家計がつぶされそうです。国が押し付けた国保料の「都道府県化」を止めてほしいです。

ニュースは毎日自民党の総裁選が流れています。テレビは自民党の広報機関です。8月の19日行動は「終わらせよう裏金自民党政治と戦争できる国づくり」でした。私の思いが伝えられたい集会でした。明日からまたがんばります。

## 知って得 「在職老齢年金制度」の改正

2024年度の年金制度の改正事項として、年金を受け取りながら働いている人の在職老齢年金の支給停止となる基準額の変更があります。

「在職老齢年金制度」とは、厚生(共済)年金に加入しながら勤務をする高齢職員が老齢厚生(共済)年金も受け取れる場合、年金額と給与・賞与額との関係で年金の支払い額が抑制される制度です。具体的には「報酬の月額」と「年金の月額」と「年金の報酬比例部」と見込んでいます。

「報酬の月額」とは「給与の1ヵ月分」と「賞与の1ヵ月分に相当する額」とを合わせた金額です。また、「年金の月額」は「基本月額」と呼ばれ、「老齢厚生(共済)年金の報酬比例部」と呼ばれ、2024年度は50万円に増額されました。

このようにして求めた「報酬の月額」と「年金の月額」とを合算し、50万円を超過しなければ、2024年度の年金は支払い抑制は行われませんが、50万円を超過した場合には、超過した額の半額が「年金の月額」からマイナスされます。

この改正により、基準額より超過する金額が昨年度より2万円少なくなり、その2分の1の1万円ほど減額分が縮小します。

### 75歳以上の保険料

## 1人月7082円(24年度平均)

厚生労働省が9月1日に公表した75歳以上の後期高齢者医療制度の保険料の見込み額は、2024年度1人当たり全国平均で7082円で、22~23年度と比べて507円(7.7%)増となっています。25年度はさらに増えて7192円になるとしています。中でも、東京が最も高く9180円(194円増)で、25年度は9378円と見込んでいます。

### 医療費 窓口負担3割の 範囲拡大も

高齢化の進行は医療費を増大させていますが、保険料も増加の一途をたどっています。今年度からは75歳以上の保険料を所得水準に応じて引き上げる制度改正を実施し、医療費の窓口負担も現役並みの所得があ

れば3割としました。さらに、9月4日に判明した「高齢社会対策大綱」の改定案によると、75歳以上の医療費窓口負担が3割となる人の対象範囲の拡大を検討すると明記されています。



2028年度までに「現役並み所得」の判断基準を見直すことを検討する模様です。



### 千代田区春闘共闘委員会からの呼びかけ 第31回千代田平和集會に参加を!

(千代田区春闘共闘委員会からの呼びかけ文)

催されます。

千代田平和集會は、今回第31回を迎えます。これまで、日本の平和と憲法を守るため、集會を重ねてきました。今回は、政府が戦後最大の大軍拡を進め、これまでになく戦争のリスクが高まる情勢のもと、開

メリカの軍事的な衝突が起これば、日本はアメリカとともに中国と闘うこととなります。

そんな未来を私たちは絶対に許してはなりません。軍事で平和は守れません。対に許してはなりません。第31回千代田平和集會にて、外交問題に関わっておられる新外交イニシアティブ(官)代表の猿田佐世さんに語ってもらいます。ぜひ、ご参加ください。

### 第31回千代田平和集會

— 外交で平和を作るにはどうすべきか? —  
9月24日(火) 午後6時30分  
エデュカス東京7階ホール(二番町12-1)  
資料代 500円

#### 幹事会から

昨年12月に実施した「第3回生活状況調査」の結果がまとまりましたので、その報告書を同封しました。

この調査の結果は、今後の会活動を進める上での参考にいたします。ぜひ、皆さんも目を通してみてください。

### 高齢者世帯の6割が「生活が苦しい」

#### 世帯平均所得は前年比4.2%減

厚生労働省が昨年(2023年)実施した国生活基礎調査の結果によると、「生活が苦しい」と感じている65歳以上の高齢者世帯が約6割にのぼることが明らかになりました。

毎年続く年金削減と、物価高騰の影響が高齢者の生活を直撃していることを示しており、特に主な収入源が年金となる世帯にとっては、厳しい生活状況が続いていることが鮮明になってきています。

この調査によれば、2022年の高齢者世帯の平均所得は304万9000円で、前年比で13万4000円(4.2%)の減少ということになります。これは明らかに年金削減の実質的な目減りの表れです。

高齢者世帯で「苦しい」と答えた世帯が59%という結果は、統計を取り始めた1986年以降、最も高い割合となっています。さらに、経済状態が「普通」と答えた人の割合は前年の45.1%から36.7%と大きく減少しています。

年金しか収入源がない年金受給者にとっては死活的問題で、物価の抑制と年金の実質アップの要求は切実です。全国的な要求運動が求められます。退職者会の提起するとりくみや、会員のお住いの地域の年金者組合などのとりくみに積極的に関わっていきましょう。

松 岸田首相が退陣するね。結局低迷する支持率に、これでは総選挙で自民党が敗北してしまうと悟ったんだろね。

テツ 退陣に当たって、自らの「成果」を誇ったのが虚しいね。

松 オレから見れば、悪政の数々を自慢したように思えるが…

テツ 特に気になる「成果」は何?

松 「エネルギー政策の転換」と言つて、原発の再稼働を進めたことだな。

テツ たしかに、いきなり「原発復帰」に突き進んだのはびっくりしたな。

松 歴代自民政権は原発依存を減らすという方針だったからね。

テツ その方針を投げ捨て、原発の活用を打ち出した。そして60年超の老朽原発の運転延長を決めた。

松 その裏には、原子力関連企業や電力会社の「後押し」があったのは想像に難くないな。

## 松とテツ

# ハテッ! 原発復帰の裏でうごく大金

松 何かカラクリがありそうだね。

テツ 原発の新增設を狙っている日本原子力産業協会という団体があつて、政府にいろいろと要求している。昨年改定された原子力基本法は、その協会の要求が色濃く反映しているというよ。

松 何かがあって、その裏に大金が動くのかもしれない。

松 岸田政権の「原発復帰」政策の裏には、こういうカラクリがあつたのか。



テツ だから、今問題になっている自民党の裏金問題は、企業・団体献金こそ最大の問題だと思つ。

松 うん、自民党は多額の献金を懐に入れて、そのお返しは税金で献金企業に儲けさせる、というまさに汚職の構図だな。

テツ それだけじゃあないよ。原発再稼働や新增設ということになれば、国民の安全を代償にしていることになる。

松 総裁選のまっただ中だけど、原発については明確になってないね。

テツ いや、脱原発を投げ捨てた候補もいるよ。

松 そういうことか。

テツ もっと問題なのは、協会に属している企業が自民党に多額の献金をし

### 各種世帯の1世帯当たりの平均所得金額の推移

世帯の種類	対前年増減率	2020年	2021年	2022年
全世帯(万円)		564.3	545.7	524.2
対前年増減率(%)			△3.3	△3.9
高齢者世帯(万円)		332.9	318.3	304.9
対前年増減率(%)			△4.4	△4.2
高齢者世帯以外の世帯(万円)		685.9	665.0	651.1
対前年増減率(%)			△3.0	△2.1



# 文学散歩

## 池波正太郎記念文庫

時代小説やエッセイなど多くの作品を残した作家・池波正太郎は、大正12年( )旧浅草区聖天町61番地(現在の台東区浅草7丁目3番付近)で生まれ、少年期・青年期を台東区内で暮らしました。戦後、下谷区役所(現在の台東区役所)の衛生課に勤務したこともありました。



当時、劇作の第一人者だった長谷川伸氏に師事し、昭和26年(1951年)に劇団・新国

劇のために書いた「鈍牛」で劇界にデビュー、劇作家として注目される一方、小説を書くことも多くなり、昭和35年(1960年)「錯乱」で直木賞受賞。その後、江戸の町を舞台にした多くの時代小説、食べ物や旅などを語るエッセイなど1000作を超える作品を残しました。

平成2年(1990年)5月 急性白血病のため急逝。「鬼平犯科帳」「仕掛人・藤枝梅安」の最終作は未完となっています。

### 【池波正太郎生誕地碑】

池波正太郎は、待乳山聖天の南方で誕生。平成19年(2007)に待乳山聖天入口にある公園内に生誕地碑が建てられました。

所在地：台東区浅草7-4-9待乳山聖天公園

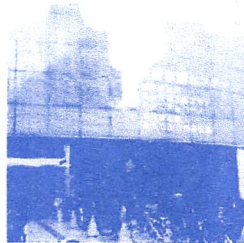
開園時間：常時開園

交通：東京メトロ銀座線「浅草駅」

都営浅草線「浅草駅」

東武スカイツリー線「浅草駅」

※ 駅より徒歩約10分



から寄贈された資料の一部を常時展示公開する施設として、平成13年(2008)に開設しました。全著作本、自筆原稿・絵画の展示の他、当時の様子を復元した書斎、人気シリーズコーナー、時代小説に関する資料を収集・公開する時代小説コーナーを設けています。

### 《企画展》

◆写真展 池波作品の舞台は今！(鬼平犯科帳)

2024年9月20日～12月18日

◆池波正太郎自筆絵画展

2024年12月20日～2025年3月20日

所在地：台東区西浅草3-25-16

台東区生涯学習センター 台東区立中央図書館内

開館時間：月～土曜日 午前9時～午後8時、

日曜日・祝日 午前9時～午後5時

休館日：毎月第3木曜日(館内整理日・祝日に当たるとはその翌日)、年末年始、特別整理期間

※ 展示替え、資料整理のため臨時休館する場合がありますのでご確認ください。

入館料：無料

交通：つくばエクスプレス「浅草駅」下車

A2出口から徒歩約8分

東京メトロ日比谷線「入谷駅」下車

1番・2番出口から徒歩約10分

東京メトロ銀座線「田原町駅」下車徒歩約12分

都バス 足立梅田町一浅草寿町、

亀戸駅一上野公園

※2ルート「入谷2丁目」下車徒歩約3分

駐車場：建物地下(有料)

問合せ先：TEL03-5246-5915

<https://library.cjty.taito.lg.jp/ikenami/>

### 【台東区立中央図書館内 池波正太郎記念文庫】

池波正太郎の業績や作品の世界を広く伝えるため、池波家

## 脳トレ

### 三字熟語しりとり

AからEでは、それぞれ三字熟語が3つずつ「しりとり」になります。空欄に漢字を入れてしりとりを完成させてください。(答は5ページ)

- A 持久□ □馬□ □台守
- B 超特□ □展□ □会式
- C 好都□ □言□ □緑素
- D 血糖□ □千□ □太郎
- E 最年□ □子□ □粧品

## 『虎に翼展』行ってきました

土屋 喜代子

こんにちは、みなさんもNHK朝の連続テレビ小説『虎に翼』は毎日楽しみにされているのではないのでしょうか。主人公寅ちゃんこと三淵嘉子さんの母校明治大学博物館では、10月28日まで『虎に翼展』をやっています。先日、橋本泉さんに行ってきました。



男尊女卑の風潮が強く、女性の法的な権利は著しく制限されていた時代、昭和4年(1929年)に明治大学は日本ではじめて女性法曹の育成を目指した専門部女子部を創設しました。そこで学び、のちに日本で初めて女性の弁護士になったのが三淵嘉子さんほか二人の女性でした。

ドラマの撮影で使われた裁判所のセットのレプリカや小道具なども飾られています。法服を着ての記念撮影もできるようになっています。ドラマの進行に合わせて展示の入れ替えもされているようです。

「原爆裁判」のことは展示されていませんでしたが、三淵さんが原爆投下は「無差別爆撃」であり「不必要な苦痛を与えた」という理由で国際法違反だと判決を下した裁判官であることを知り、ますますドラマの展開が楽しみになりました。

涼しくなったら足を運んでみてはいかがでしょうか。10月28日までの月～金でしたら、休館なくやっているようです。

### 明治大学博物館「虎に翼」展

期間～10月28日

開館時間

(月～金曜日)10時～17時

(土曜日)10時～16時

休館日 日曜日、祝日

観覧料 無料

明治大学へは「御茶ノ水駅」徒歩5分